

市外局番は0554に

市内局番は2ケタに！

都留、大月、上野原電報電話局管内相互の通話は、市外局番をダイヤルせずに、市内局番（2ケタ）とお客様番号（4ケタ）をダイヤルするだけでかけられるようになります。そのため、都留局の市内局番は、現在の3・5・8の頭に「4」がついて、43・45・48局となり、市内局番が2ケタになります。

二、道志村、秋山村へかける場合（市外局番をダイヤルする必要はありません。）
道志村（新たに市内局番がつきます）
52―△△△△
秋山村（新たに市内局番がつきます）
56―△△△△

なお、現在の市外局番05544は、都留、大月、上野原局管内全域が0554に統一されます。

かけ方の例（6ケタの数字をダイヤルしてご利用下さい。）

- 一、市内へかける場合
- 43―△△△△
- 45―△△△△
- 48―△△△△

◎通話料金は現在と変わりません。
都留市・大月市・上野原町・秋山村・道志村、相互の通話ですと、10円で3分間お話しできます。

◎お問い合わせは——
都留電報電話局営業課
☎(3) 2991(無料) へどうぞ。

今月のふるさと

カレンダー

四月の写真説明



大神宮の花見……この写真は、谷一小と上原弘次さん（つる一丁目）から借りた貴重な資料です。

大神宮というと、昔から桜の名所として知られ、四月十五日の祭典の日を中心に賑わっています。

昭和三十五年に児童遊園が作られ、子供達の恰好の遊び場になりましたが、それ以前は、自動二輪車の教習所として使われた時期もありました。「当時の仲町公園には、音楽堂、みこしをしまう倉庫や忠魂碑がありました。昭和十年

頃の台風で山が崩れ、壊れてしまいました。」

「祭典は毎年四月十日に行っていました。桜の満開の時期を皆んなで考え、四月十五日としました。」

「写真でも分かるように、当時は、桜の木がたくさんありましたが、戦争中に切り倒され、少なくなってしまうました。」

仲町公園近くに住む、滝口軍司さん（七十九歳・中央三丁目）と佐野喜代子さん（八十四歳・中央二丁目）のお二人に子供の頃のお話を伺いました。

市・町・村	現		在		6月1日(午後2時から)の新しい局番		
	市外局番	市内局番	お客様番号	市外局番	市内局番	お客様番号	
都留市	05544	3	△△△△	市外局番は 全地域 0554 になります。	43	△△△△	
		5	△△△△		45	△△△△	
		8	△△△△		48	△△△△	
大月市	05542	2	△△△△		22	△△△△	
		3	△△△△		23	△△△△	
		4	7△△△		24	7△△△	
		4	6△△△		25	6△△△	
		5	△△△△		26	△△△△	
		6	△△△△		62	△△△△	
上野原町	05546	2	△△△△		63	△△△△	
		3	△△△△		66	△△△△	
		6	△△△△		67	△△△△	
		7	△△△△		68	△△△△	
8	△△△△	56	△△△△				
秋山村	055456	ナシ	△△△△	52	△△△△		
道志村	055452	ナシ	△△△△				